

令和6年度 第6回市長タウンミーティング概要

と き：令和6年4月20日（土）
午後2時30分～4時
ところ：下蕨公民館
参加者：61人

○市長あいさつ

（市長より、令和6年度の施策・予算についての説明が行われました。）

○意見交換

質問(市民)

外国の方が、日本も労働力として受け入れをするなどして増えていると思います。学校給食について、例えば、イスラムの習慣で豚肉を食べられないなど、国によってあると思いますが、対応をしているのでしょうか。

回答(市長)

蕨市では、国籍では、中国の方が最も多く、次にベトナムの方、韓国の方やネパールの方が多くなっています。これまで学校で困っているという報告は受けておらず、詳細はわかりませんが、今のところ、似たケースとして、アレルギーがある子への対応では、メニュー表に材料を表示し、該当するメニューがある時は、代替食を持参してもらうなどの対応をしていますので、ご質問のようなケースが出てきた時には、同様に対応していけるのではないかと思います。

（学校教育課より 習慣等の違いで食べられないメニューがある場合も同様に、代替食を持参していただくなどの対応をしています。）

質問(市民)

2人目以降の給食費無償化をしていただき、大変有難いですが、一人目も含めての完全無償化の実施を考えていただけないでしょうか。

回答(市長)

私も給食費については完全無償化が望ましいと考えています。ただ、実施には

毎年相当の財源が必要になります。まずは、蕨市ができることとして、2人目以降の給食費無償化を実施させていただきました。昨年来、国の方で完全無償化をしようという話も出てきており、自治体への調査も行われていますので、国と連携しながら完全無償化を目指していきたいと考えています。

質問(市民)

市の補助を受けて、人間ドックを受けようとしたのですが、受診券が届かなかったため、当日の朝、市役所に電話しました。その時に始業時間前で折り返しの連絡となるとか、再交付申請が必要などあり、結局、受診ができませんでした。ルールはわかりますが、市民にとって緊急事態のなかで、職員が上からの目線の態度と感じ、腹が立ちました。市長は、職員の評価をどのように考えているのでしょうか。

回答(市長)

まず市の職員の接遇が悪かったことについて、市長として大変申し訳なく思います。市長になって、職員には市民の立場に寄り添って対応するように繰り返し伝え、窓口アンケートも毎年実施しています。満足度としては、大変高くなってきており、接遇は良くなったと言っていたにはいますが、今のような例は、1件でもあってはいけないと思っています。私も「市長への手紙」で、市民の方から職員へのお叱りの声が来た際には、誰がいつどういう対応をしたのか確認し、具体的に改善につなげるように指導しています。よろしければ、後ほど、職員から事例の内容をお伺いさせていただき、改善につなげたいと思います。

質問(市民)

どんぐり公園のそばに建設中の8階建ての高齢者向けマンションについて、水害が起きた時の一時的な避難先として利用できるよう市にあっせんいただけないでしょうか。難しい点もあると思いますが、この場所に限らず、民間の施設も含めて、避難場所を増やしてほしいと思います。

回答(市長)

水害時の一時的な避難場所としてのマンションとの連携ですが、様々な課題もあり、実っていないのが現状です。私も、民間施設との連携は重要と考えており、先月も、株式会社ルネサンスと一時的な避難場所の提供を含む災害協定を締結したところです。ご質問のマンションにも改めて呼びかけをさせていただく

など、努力していきたいと思います。

質問(市民)

中央浄水場通りから一本杉通りにかけて、歩道が狭く、自転車も乗り入れたりして危ないと感じます。今すぐとは言いませんが、早めに改善していただきたいと思います。

市立病院の建替えについて、病院で病気の人だけが集まるのではなく、健康につながる講習会をしたり、子ども達の健康に過ごせるような場所を設けるなど、基本計画に盛り込んでいただければと思います。

昨年のタウンミーティングでもお願いしましたが、子ども食堂について、難しいところもあると思いますが、増やして行ってほしいです。

また、駅前再開発で、ストリートピアノもやっていただきたいと思います。

外国の方が増えていますが、ゴミ出しのルールを守っていない方が結構いて、町会にも入っていないので、結果的にフリー状態になってしまっています。市でも何らかの対策を考えていただければと思います。

回答(市長)

ご指摘の道路については、歩道が狭いということは承知していますが、車道の幅が広いわけではないため、道路自体が広くなると整備が難しい状況です。都市計画道路に指定されており、将来整備されれば、少し広がるのですが、なかなか時間のかかる事業となっています。すぐに歩道を広げるのは難しいので、事故が起こらないよう交通安全対策に引き続き取り組んでいきたいと思っています。

蕨市では、市立病院に限らず、「健幸のまちづくり」を進め、仲間との生涯学習なども含め、心も体も健康で幸せに暮らせるまちづくりを目指しています。また、新病院の基本構想・基本計画策定の中で、健診センターの整備についても検討をしていきたいと思っています。そのほか、市立病院に医師を派遣している東京医科大学と連携協定を結び、今年から健康講座を開始したところですが、今後も健康の取り組みなどで連携をしてまいります。

ご要望いただいた子ども食堂は、今年1月から1か所増えて、中央2丁目の多機能型子育て支援センターで実施しているほか、塚越でもフードパントリーに取り組むグループができました。また、市の職員、事業者の皆さんと協力して、フードドライブの実施もされており、今後も広げていきたいと思っています。

ストリートピアノは、私も蕨でできればいいなと思っていますが、屋根であったり、実施していただく団体さんであったり、課題もあります。再開発のエリアかどうかは別にして、今後、考えていきたいと思っています。

外国の方が、文化の違いや言葉の問題でゴミ出しルールを守っていただけな

いことに対しては、これまでゴミの出し方の多言語版の作成に加え、今年からは転入者に生活ハンドブック（多言語対応）をお渡しし、ゴミ出しのルールなど含め、お知らせしています。また、併せてごみステーションにおけるごみの出し方の外国語表記も順次進めています。そのほか、新庁舎の開設にあわせて、外国人相談窓口を設置し、中国語などにも対応できる職員を配置しているところです。

質問(市民)

学校トイレの改修について、あと4年かかるということですが、子どもたちは和式トイレを知らず、また、災害時の避難場所にもなりますので、こういうことは、借金をしても良いと思うので、ぜひ期間を短くしてほしいと思います。

回答(市長)

財源の問題というよりも、トイレは1か所1か所、現場を見て施工内容を検討する必要があるため、4年間で全部実施するのも相当思い切った内容で、施工業者の確保も大変なのではないかと思います。私も可能であれば、早くしたいという気持ちは持っていますので、一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

質問(市民)

コロナの前の台風の時に、下蔵公民館の2階に避難しましたが、すし詰め状態で、寝返りも打てませんでした。この地域では中央東小も近いですが、どれくらいの人数を収容できるのでしょうか。

1軒の大きな家を取り壊され、その後に2～3軒の家が密接して建つことがあります。以前は、境界線からそれぞれの家が30cm離れて建っていたように思いますが、現在はそれより狭いケースが見られます。法律が変わったのでしょうか。また、火事が起きた場合は、消防は大丈夫でしょうか。

回答(市長)

令和元年の台風19号の時に、避難勧告を行いました。初めて実際に発令したこともあり、市としても、その時の課題を洗い出し、教訓を活かしていく取り組みを進めています。この間、感染対策やプライバシーへの対応で、避難所用のテントの備蓄を充実させているほか、自宅の2階や3階に垂直避難できるケースの周知を行っています。また、避難所運営協議会で、学校で避難所として使用できる場所の確保などについて協議を行っています。これからも対策を充実させていきたいと思っています。

住宅間の距離についてですが、法律は変わっていません。民法上は、境界線から50cm離すということになっているのですが、あくまで民法上であって、建築基準法上は、離す規定はなく、お互いの合意があれば、狭くても建築できることになっているため、ご指摘のような例を目にされているのだと思います。なお、消火活動については、消防自動車が入れないような住宅密集地でもホースを延長して対応ができるようになっています。

(安全安心課より 避難所の収容人数については、開放するスペースなど状況の判断により大きく異なるため、現時点では、具体的な算定を出していませんが、避難所運営協議会でも協議をしているところです。)

(建築課より 蕨市は、市内全域が防火地域又は準防火地域であり、ご質問のような住宅の場合は、外壁が耐火構造となっています。)

質問(市民)

成人式発祥の地ということで提案ですが、3月3日を全国に先駆けてお休みにしてはいかがでしょうか。

回答(市長)

祝日は、法律がありますので、市ではできませんが、学校のお休みというご提案かと思います。お休みについては、授業数の確保など、なかなか課題も多いのが実情ですが、成人式発祥の地をまちづくりに活かしてほしいという貴重なご意見として受け止めさせていただきたいと思います。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。